

広島市植物公園 見どころ案内

2022年11月10日
通巻第562号

今週の
見どころ案内
掲載植物

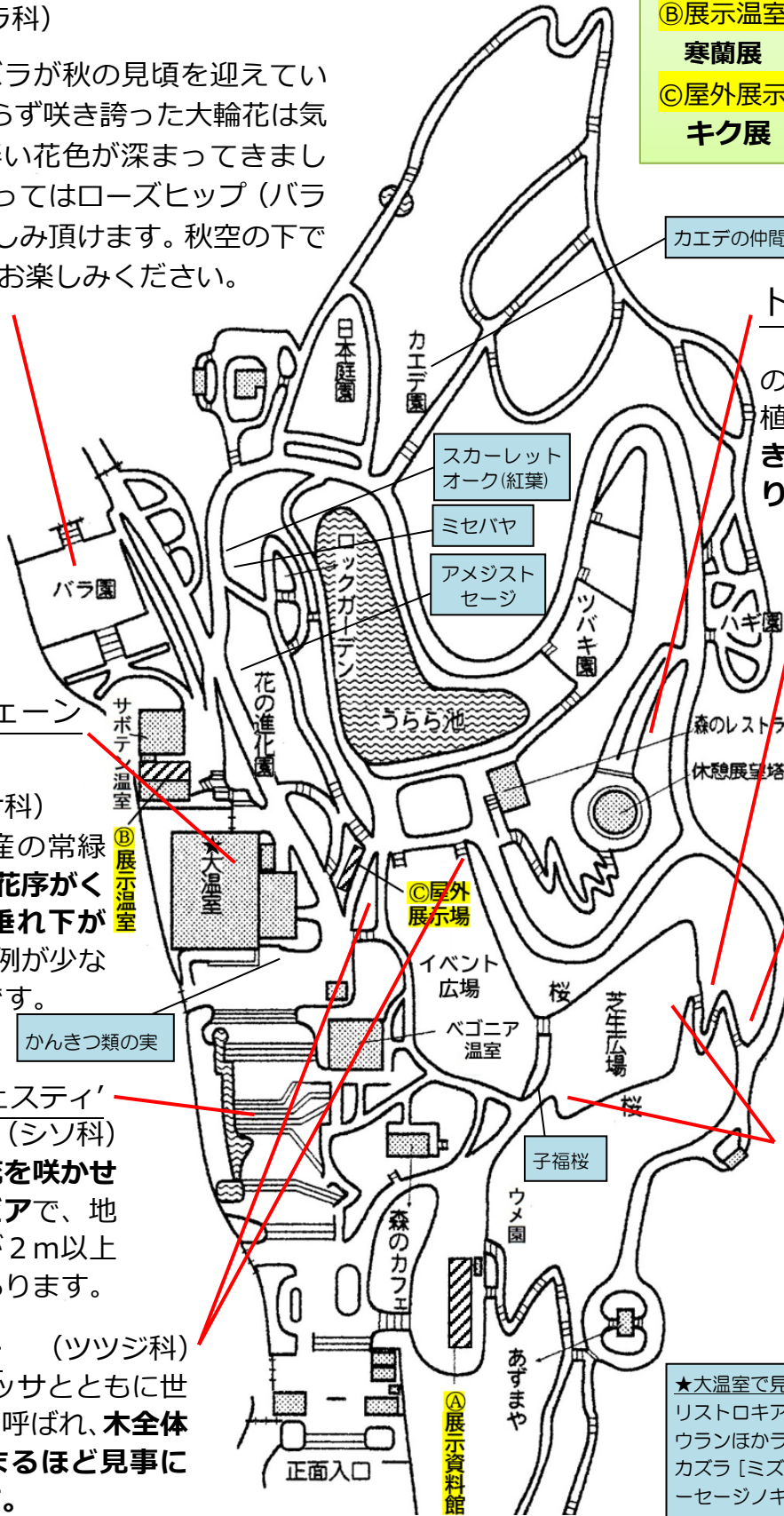
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ① 展示資料館 (9/23~12/25)
特別企画展「コケの不思議展」
- ② 展示温室 (11/9~11/14)
寒蘭展
- ③ 屋外展示場 (10/29~11/20)
キク展

秋バラ (バラ科)

四季咲きバラが秋の見頃を迎えています。春に劣らず咲き誇った大輪花は気温の低下に伴い花色が深まってきました。品種によってはローズヒップ(バラの実)もお楽しみ頂けます。秋空の下でバラ園散策をお楽しみください。



トウカエデ (ムクロジ科)
葉が浅く3裂するカエデ属の一種。休憩展望塔付近に列植されており、夕方には色付き始めた紅葉が夕日に染まり非常に美しいです。

カリン (バラ科)
中国原産の落葉高木。頭上に黄色い果実が多数実っています。果実は生食には向きませんが香りがよく、カリン酒の材料として用いられます。

モミジバフウ (フウ科)
紅葉が見頃です。休憩展望塔や芝生広場から眺めると、紅葉の様子が一望できます。

イチョウ (イチョウ科)
今週が黄葉の見頃となりそうです。イチョウは木に性別があり、芝生広場のイチョウは東側が雄木、西側が雌木です。

ゴールデンチェーンツリー

(キントラノオ科)

ブラジル原産の常緑樹で、黄金色の花序がくさり状に長く垂れ下がります。導入事例が少ない珍しい植物です。

サルビア

‘イエロー・マジスティ’ (シソ科)

秋に黄色い花を咲かせる大型のサルビアで、地植えでは草丈が2m以上になることもあります。

スズランノキ (ツツジ科)

ニシキギ、ニッサとともに世界三大紅葉樹と呼ばれ、木全体が真っ赤に染まるほど見事に紅葉しています。

カエデの仲間 (色付き始め)

スカーレットオーク(紅葉)
ミセバヤ
アメジストセージ

ハキ園
森のレストラン
休憩展望塔

桜
芝生広場

子福桜

ウメ園

あずまや

正面入口

★大温室で見頃の花 ゴールデンチェーンツリー、アリスロキア・トリカウダ、クラリンドウ、コチウランほかラン類、カカオ、ハイビスカス、アリアケカズラ [ミズレンブ、バナナ、レッドパイナップル、ソーセイジノキ、コーヒー、パナマ (以上は果実)]